

# Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創 立：1930年(昭和55年)1月10日  
会 長：松波 恒彦  
幹 事：平野 好道  
クラブ委員長：犬塚 達郎  
例 会 日：毎週木曜日 PM12:30～  
会 場：ヒルトン名古屋

事 務 局：460-0008  
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号  
T E L：052-211-3803  
F A X：052-211-2623  
M A I L：2760\_nagoya@mizuho-rc.jp  
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/



## 第1562回例会

～会員増強及び拡大月間～  
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2012年8月9日(木) 晴 第6回

司 会：堀慎治会場委員長  
斉 唱：「我等の生業」  
ゲ ス ト：近藤禎男(名古屋南RC)  
沓名俊裕(安城RC地区大会実行委員長)  
奥田法行(安城RC)

### 会長挨拶

松波恒彦会長

2回連続で欠席し、西本副会長に代役を務めて頂きました。立派な挨拶をされていたので、毎月1回くらい挨拶して頂きたいと思いました。仕事関係で行ったヨーロッパはオリンピックで大変盛り上がり、行く先々でTVカメラを見掛け、見知らぬ外国人から「頑張れ」と肩を叩かれました。本日は旬な話題のオリンピックについてお話しします。



古代オリンピックは紀元前7世紀に海の神ポセイドン・太陽の神アポロン・全能の神ゼウスを敬う為に行われていた四大競技大祭が起源と言われています。ゼウスの為に行ったギリシャ・オリンピアの大会が1番有名だったそうです。元々は8年に1度行われていましたが、間隔が長すぎると半分の4年に1度になりました。オリンピアでの大会は男子だけで行われ、女人禁制でした。紀元前1世紀頃になると、ローマもオリンピックに参加するようになりますが、ローマがキリスト教を国教としたため、ギリシャの神々とは相反するとして紀元3世紀後半に古代オリンピックは終了しました。

近代オリンピックはソルボンヌ大学における会議でフランスのクーベルタン男爵によって提唱され、1896年に第1回大会がギリシャ・アテネで開催されました。第1回は男性だけで行われましたが、第2回目以降から女性も参加するようになりました。現在のように盛大に行われるようになったのは、ナチスドイツのヒトラー政権下で行われた1936年のベルリン大会からです。ヒトラーは黄色人種やユダヤ人を嫌っていたため、開催したくないと言ったそうですが、「ナチスのプロパガンダに役立つ」との側近の強い勧めもあり、開催に至りました。嫌々開催を決めたヒトラーでしたが、開会宣言は喜んで行ったそうです。1940年には東京大会が開催される予定でしたが、日中戦争(支那事変)が激化したため、辞退しました。開催地がヘルシンキに変更されましたが、第二次世界大戦が勃発したため、開催中止となり、その後の1942年の冬季オリンピック札幌大会、1944年のロンドン大会も中止となりました。1916年のベルリン大会は第一次世界大戦のため、中止になるなど、戦争で中止となった大会は多くあります。古代オリンピックでは開催期間の約1～3ヶ月間は各国での戦争が禁止されたそうです。東京は1960年のローマ大会時に立候補して落選しましたが、次大会の選考ではデトロイト10票、ウィーン9票、ブリュッセル5票、東京34票という圧倒的多数で開催地に選ばれました。東京大会開会宣言を行ったのは昭和天皇陛下でした。皆さんは東京大会と聞いて、どの選手を思い浮かべますか。男子体操の遠藤幸雄、柔道無差別級で神永昭夫に勝ったヘーシンク、競泳のドン・ショランダー、陸上競技男子100mのヘイズが金メダルを獲りました。女子競泳女子100m自由形1位になったフレーザーは大会期間中に皇居のお堀を泳いで捕まりました。

オリンピックマークの5つの輪は、左から青(オセアニア大陸)・黄(アジア大陸)・黒(アフリカ大陸)・緑(ヨーロッパ大陸)・赤(南北アメリカ大陸)の五大大陸を表します。その他にも「青は水・黄は砂・黒は土・緑は木・赤は火」「各国の国旗はこの5色を使用していた」など、オリンピックの標語に書かれています。東京オリンピックでは金16個、銀5個、銅8個、計29個のメダルを獲得しました。今回の大会では合計数はもうすぐ越えそうですが、金メダルの数が少し寂しいです。東京オリンピックの標語「世界は一つ 東京オリンピック」は名古屋の中学生が考え、選ばれたものです。この中学生とは、歯医者で僧侶で名古屋中RCにいらっしゃる高野康平さんです。ご本人に聞いたところ、選ばれて、賞金100万円をゲットしたそうです。

### ニコボックス

梅村昌孝ニコボックス委員長

- ・本日、地区大会のPRにお邪魔しました。10月27日(土)・28日(日)の両日、ウェスティンナゴヤキャッスルにて開催致します。多くの会員の皆様のご来訪をお待ちしておりますので、宜しくお願い申し上げます。 安城RC地区大会実行委員長 沓名 俊裕さん
- ・8月は誕生月です。 佐藤 善乙さん
- ・8月1日は妻の誕生日でした。かわいい花をありがとうございます。 鈴木 圓三さん
- ・8月18日は家内の誕生日です。お花をありがとうございます。 岩田 吉廣さん
- ・松波会長、お帰りなさい。会長挨拶は2回とも無事終了しました。今日はリラックスできます。お礼に今度は何を奢ってもらおうかな? 西本 哲さん
- ・2回例会を欠席致しました。西本副会長、平野幹事ありがとうございます。 松波 恒彦さん
- ・先週、大島さんのお見舞いに行ってきました。長瀬さんの言葉通り大変お元気そうで安心致しました。退院は9月初めの予定とのこと。 稲葉 徹さん
- ・RCは多様な価値観を持つ人々の集まりです。異なる価値観を受け入れる寛容さが大切です。「好意と友情を深めるか」「みんなの為になるかどうか」を常に考えましょう。 高須 洋志さん
- ・暑中お見舞い申し上げます。 渡辺喜代彦さん
- ・暑中お見舞い申し上げます。 岩本 成郎さん
- ・初めての卓話です。どうぞよろしく申し上げます。 川本 昌市さん
- ・川本さん、スピーチ楽しみにしています!! 湯澤 信雄さん
- ・川本さん、卓話楽しみにしています。 鈴木 淑久さん
- ・オリンピックでの連日のメダル、素晴らしい。日本の底上げがうまくいっているようです。 高木 元明さん
- ・明日からロシア(モスクワ・サンクトペテルブルグ)へ行ってきます。 伊藤 豪さん

### 出席報告

梅村昌孝出席委員長

会員65名 出席45名 (出席計算人数50名)

出席率 77.6%

8月 2日は補填により 88.5%

## 地区大会のご案内 安城RC地区大会実行委員長 香名俊裕さん



今年度の地区大会は10月27日(土)・28日(日)に開催致します。瑞穂RCの皆様には大変お世話になり、特に高村実行委員長、遠山幹事からは絶大なるご支援を頂きました。皆様のお陰で、ようやく地区大会のかたちが8割ほど見えてきたところです。また、全員登録して頂きましたことに厚く御礼申し上げます。昨年度、瑞穂RCが行った事を継承し、今年度の地区大会も両日講演を開催します。「1度の地区大会で2度も3度も楽しめる地区大会」を目指しています。土曜日は紺野美沙子さん、日曜日は元中日ドラゴンズ監督の落合博満さんをお呼びし、講演会を行います。地区大会参加者にはオリジナル年賀状を記念品としてお配りします。お配りした年賀状をお互いに出し合い、会員同士の友情の輪を広げて頂いたらと思っています。着々と準備を行っていますが、どんな地区大会になるかは終わるまでは分かりません。どうぞ温かい目で見て頂き、是非ともご出席頂きますよう、よろしくお祈りします。

## ポールハリスソサエティ表彰

ポールハリスソサエティとなりました高村博三さんに松波会長より襟ピンが贈呈されました。



## ベネファクター表彰

ベネファクターとなりました松波恒彦さんに西本副会長より認証状と襟ピンが贈呈されました。



## ポールハリスフェロー表彰

ポールハリスフェローとなりました関谷俊征さん・松井文一郎さん・川本昌市さんに松波会長より認証状と襟ピンが贈呈されました。

## 米山功労者表彰

米山功労者となりました大嶽達郎さん・松井文一郎さん・川本昌市さんに松波会長より認証状が贈呈されました。

## 会員増強推薦者バッジ進呈

会員増強推薦者の高須洋志さん・馬場将嘉さん・泉憲一さん・内田久利さんに松波会長よりバッジが贈呈されました。

## 幹事報告

- ・本日13:40よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第2回理事会を行います。
- ・次週8月16日(木)はR規定に基づき、休会です。
- ・次々週8月23日(木)はなごやか例会を行います。
- ・事務局のお盆休みは8月13日(月)～17日(金)です。
- ・メールボックスに地区大会のご案内とクラブ計画書が入れてあります。

## 卓話

川本昌市さん

## 新入会員イニシエーションスピーチ

泉憲一さんと内田久利さんのご紹介により、新入会員として入会させていただくことになりました。

私は昭和46年11月4日生まれで40歳。生まれは名古屋市守山区、現在は株式会社川正工務店の代表取締役をさせていただいております。そしてその会社の販売会社であるケイエスプランニングの代表、また今年の4月からはプロゴルフファーもしております。



私は左官屋であった父と母の間に生まれ、自営の職人の家の子どもとして育ちました。その後、父(現在の弊社会長)が建設会社を立ち上げ、私も10年ほど前から経営に関わっています。父はとても職人気質が強く、一度決めたことに関しては何があっても曲げない性格のため、今でも会社では父の意見がかなり通ってしまい、私は日々苦勞しております。一方、母は三河の佐久島の生まれで、私も小さい頃は海で蟹捕りや釣りなどの経験をしました。

家族構成は妻、小学校4年生の長女、小学校1年生の次女の4人です。妻は私より2つ上の42歳で、名古屋市内で美容院を経営しており、私より稼ぎがあります。妻と娘は先週ロンドンへ1週間ほどオリンピックを見に行っており(私は誘われませんでした)、つい2日前の夜に帰ってきたばかりです。娘2人も、オリンピックという世界的な行事にはとても感動したようです。マラソンと卓球を観戦し、雰囲気と感動で涙が出てきたこと、TOKIOの国分君が近くにいたことを楽しそうに話してくれました。私がこの家庭で暮らすためにはいくつかの約束事があります。私は朝6時に起きてから7時半に出掛けるまでの間に、トイレとお風呂の掃除をし、洗濯物を干さなくてはなりません。非常に肩身の狭い思いをしておりますが、それでもずいぶん自由気ままに動かせてもらっていますし、妻と娘2人にはとても助けられています。

私の趣味は、ラウンドのゴルフやマリンスポーツ全般です。また、トレーニングで週2～3日はジムに通っています。現在身長174センチ、体重88キロ、体脂肪が18%ですので、来年にかけて体脂肪10%のミドル級プロレスラーのような体型になれたらと思っています。

先ほどもお話ししました通り、今年4月よりプロゴルフファーとなりました。しかしゴルファーとしてはまだ稼げていないため、趣味なのか職業なのかは微妙なところです。以前からの趣味であったドライバーズコンテスト(ドラゴン)という競技は、アマチュアばかりで構成されていましたが、4月に社団法人JPLA(日本プロフェッショナルロングドライバーズ協会)というプロ団体が設立されました。発足時に50名登録できるということで、おそらく上から順番に記録の良い選手を並べて行った結果、人数が集まらず、私が49か50番目あたりでプロ入りできたのではないかと考えております。元々ドラゴンはLDA(ロングドライブアメリカ)といい、1994年にアメリカのテキサス州で発足した競技で、縦350～400ヤード、横40～60ヤードの中でボールを飛ばした距離を競います。競技人口はトータルで14,000人以上になると思われます。今年の世界大会は10月中旬にラスベガスで開催されます。日本の開催団体4つの中、2つが世界大会に加盟しており、世界大会に進むためには、その2大会で優勝しなくてはなりません。試合では持ち玉の6球を2分半の間に打ち、その距離を測ります。現時点での日本人の最長不倒が431ヤード、世界記録は551ヤードです。使用クラブは、皆様が普段のゴルフで使われているものより3～4インチほど長いものになります。ドラゴンには1回に約70人のエントリーがあります。7ブロックに分かれ、1ブロック約10人の中の1人が予選を勝ち抜き、決勝に進むという試合方式です。試合は全国各地で行われますが、2分半の試合の初戦で負けてしまうと、わざわざ来たにも関わらずすぐに帰るはめになります。先週の土日に行われた静岡の試合では調子が良く、4試合の内、2試合で予選を通過することができました。今週の土曜日には仙台で試合がありますが、たった2分半の試合のために、名古屋から仙台まで片道750キロの距離を行くべきか、非常に迷っています。結果は改めてご報告申し上げたいと思います。

## 例会のご案内

■8月16日(木) R規定により休会

■8月23日(木) なごやか例会

■次々週卓話 8月30日(木)

卓話：ぎふ美濃ゴルフ倶楽部 武市悦宏さん  
テーマ：オレってこんなに飛んだっけ